

令和 8 年駒ヶ根市教育委員会第 6 回定例会 次第

令和 8 年 5 月 26 日（火）午前 10 時
駒ヶ根市役所 南庁舎 2 階 大会議室

- 1 開 会
- 2 教育長報告 P1
- 3 事業報告及び事業計画 P4
・定例教育委員会 6 月 30 日（火）午後 2 時 市役所南庁舎 2 階 大会議室
- 4 審議案件
議案第 1 号 駒ヶ根市子ども・子育て会議委員の任命について P6
議案第 2 号 駒ヶ根市図書館協議会委員の任命について P8
議案第 3 号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について【非公開】 P9
議案第 4 号 駒ヶ根市十二天の森整備活用検討委員の委嘱について P13
- 5 協議事項
（1）総合教育会議について P14
- 6 報告事項
（1）行事共催等承認申請の専決処分について P16
- 7 その他
- 8 閉 会

令和8年 第6回 駒ヶ根市定例教育委員会

5月末～6月にかけては、小学校では郡陸上大会、運動会、音楽会、中学校ではデイキャンプ、高原学習、中体連南信地区大会と、大きな学校行事やスポーツ大会が続きます。過日行われた駒ヶ根市校長会でも、前回の第5回定例教育委員会でお話した「非日常から大切なことを学ぶ」という内容で話したところです。（定例教育委員会では修学旅行に係る内容でしたが。）

言葉で表せば・・・「集団活動の意義やルールの理解・・・役割の理解・順番を守る、等々」、課題を持ち「話し合い、判断し、表現する・・・課題の整理、自分の考えの表出、他者との調整」、「進んでかかわる姿勢・・・自主的・主体的な態度、粘り強い追究」となるのでしょうか。

もう少し子ども目線で言うと、「学級や係活動の課題を自分なりに見つける」「課題に対して自分なりの見方・考え方をはたらかせ、友達の考えも踏まえて方向を決める」「自分で決めた方向・役割を最後までやり遂げようとする」「活動を振りかえり、次に生かす点や新たな課題を確認する」となるのでしょうか。担任の先生方、学年の先生方とすれば、1ヶ月・2ヶ月かけて積み上げてきた行事ですから、この子をどうやって活躍させるか、この子の輝きどころは、すべて終了した後、どんな言葉をかけるのか・・・ずっと考えていることと思います。非日常は、豊かな人間性、仲間づくり・・・学習のチャンスでもあります。この時でなくてはできない教育です。

また、中学校3年生にとってはこの中体連南信大会が最後の大会です。中体連の大会や部活動・地域クラブ活動のまとめは、「勝ち負け」にこだわることは主ではありませんが、教育委員の皆さんも教育委員会事務局の皆さんも、経験上たくさんの学びがあることは間違いのないところだと思います。

2年と数ヶ月余全力でがんばってきた運動部活動や地域クラブ活動ですが、いつかはどんなチームも最期を迎え、3年生が引退していきます。この時に3年生にどんな引退をさせてあげることができるか、どんな終わり方をさせていくことができるか。顧問の先生、指導者の皆さん、学級担任の先生はずっと考えています。私もそうでした。

この中体連、部活動・地域クラブ活動は、「時を惜しむ」という学習のチャンスでもあります。「終わり方」、「この時期にしかできない学び」、勝って学ぶこともあれば、負けて学ぶこともある。（多い）正に今しかできない学びのチャンスです

私が教頭時代、その時の校長先生から、「奥村秀雄先生が長野市の柳町中学校長をしていたとき、サッカー部のある生徒が素晴らしい別れをしたことが、奥村先生の本にありますので紹介します。」というお話をいただきました。以下、紹介いただいた内容です。

奥村秀雄先生『敬愛のこころ』から「時を惜しむ」

私は、昭和59年3月31日に柳町中学校を退職いたしました。その3月29日の日にS君というお子さんが「先生長い間ありがとうございました」と言って校長室に入って来ました。彼はもうお父さんから聞いて、私が退職するのを知っていたと思うのですが、一人で挨拶に来てくれました。2年生であります。その子はサッカーの非常にうまい子でして、来年はだいたいサッカーの部長になることが予想されているお子さんでした。そこで、「来年君は、サッカーの部長になる。世間の風評では来年のサッカーの優勝は柳町中だと言われているが大丈夫か」と聞くと、「ええ、先生、優勝してみせます」と言います。「そうか、頑張ってな」と言って握手をして別れました。それから2ヶ月ほど経ちました。6月の半ば過ぎでしょうか。ある晩に、その子のお母さんと話をしました。

「2～3日前に、市中の球技大会がありました。（そのころは球技大会と陸上大会に別れていて、陸上は9月にありました）家の息子は先生に優勝するとお約束していたようですが…」

「はい、3月29日に校長室に来て、そう約束をして握手をして別れました」と話しました。「そうですか、やはりそうだったんですね。実は1回戦で負けたんです。そのことについて、本人は無理

なので私のほうからご報告したいと思います。」

「その日（大会の日）は、暗くなって帰ってきました。その日の夕飯は、主人と妹の3人で待っていたのですが、いらないよと言って自分の部屋にいつてしまいました。今まで2年半、夕飯も朝飯もそろって食べたのに、『いらないよ』と言ったのは初めてでした。私は気になったので、2階に上って行こうとすると、主人に、『ちょっと待て、試合は負けた。泣いているんだからそっとしておいてやれ』と言われて2階へ行くのをやめました。しばらくして下りてきて、玄関のかまち、縁側に腰を下ろしてクスンクスン泣きながら、今日まで履いてきたサッカーシューズを水洗いして、それを乾いたタオルでふいていました。それが終わると、そのまま2階へ上っていきました。翌朝も、『朝飯はいらないよ、300円頂戴』と言いました。おそらく今まで、優勝すると胸を張って言ってきたのに、負けたというのは報告しづらかったんだろうと思いました。そしてとにかく学校へ行き、主人も妹も皆でかけたので、2階の彼の部屋へ行ってみました。本棚の一番上に、（本を両側に開けて）昨日まではいて、それをきれいに洗ったサッカーシューズが真ん中に置いてありました。『よかった、これでいいんだ』とそう思って下へ降りてきました。その日は、サッカーの先生方が先輩と後輩のお別れの試合をさせてくれて、明るいうちに機嫌良く帰ってきました。そして、『母さんちょっと2階へ来てくれない』と言うので、2階へ行くと飾ってあったサッカーシューズを見せて、『そこに座って』と言いました。そして、『2年半、お父さんもお母さんも妹も僕が帰るまで夕飯を食べずに待っていてくれた。それなのに、優勝できなくてごめんね』と言って頭を下げました。」と話してくれました。私は非常に感動しました。

またそのときお母さんが、「先生は私たちがPTAで学校におじゃますると、別れというお話をよくしてくださいました。子どもたちにもよくして下さったようですが、あの子はサッカーと別れるためにああやって飾ったと考えていいのでしょうか？」という質問をされました。

「そのとおりです。非常に私はうれしい。そこまで彼が自覚してやってくれたとすればこんなうれしいことはありません。」

と言って電話を切りました。私はしばらくぶりに巻紙をだして、筆で彼に手紙を書き、その中に窪田空穂の歌を入れました。その歌は次の歌です。

「ほどもなく 移りゆくべき家とみつ 障子の破れ つくろいにけり」

松本市出身の窪田空穂先生が、早稲田大学で源氏物語の4年生最後の講義で時間が15分残ったので、はなむけの歌を贈ると言って、黒板に書いて説明したそうです。

歌の意味は、窪田先生が結婚して間もなく。これは長野県の飯田だったようですが、今の高等学校を転任していくので、住宅を移らなければならない。その時に、まだ若い奥さんと二人で暮らしていて荷物もろくにありません。大八車に生活の道具を積み終わって、さあ行くかというときに奥さんが「ちょっと待って、最後に下駄箱を運び出すときに玄関の障子にあたって穴があいてしまった。あれを繕ってから行きましょうよ」と言ったんですね。そこで大八車の荷物の中から、鍋と粉とハケとハサミと炭だのコンロだのを下ろして、のりを煮て、その障子紙を張ったようです。せっかくだから家中の小さな穴も全部繕って、荷物を大八車に積み直して、さあこれでいいと出発した。そのため向こうの場所には2時間ばかり遅れてしまって、迎えにくれた先生方には大変申し訳なかったけれども、心はさわやかだったと、学生さんたちに話してくれたそうです。

奥村秀雄先生講演選集『敬愛のこころ』（秀泉会）より

素敵な、かけがえのない思い出を大切に、心静かに幕を引く。

勝ったら静かに喜びをかみしめて帰り、負けたら元気よく堂々と。 「熱願冷諦」

「黒板に残されたメッセージ」

僕たちの部活動は今日終わりました。3年間一生懸命練習してきたけど終わりました。

希望と夢を持って入ってきた仮入部。三年生の優しい先輩、シュートの上質な先輩、いろいろな先輩がいました。あなたたち1年生はまだ部活に入ったばかりで、そろそろやめたくなる人、さぼりだした人もいるのではないのでしょうか。でも、部活は3年間やっているときと3年後大きな満足感があると思います。私たちは、今そのことを実感しています。だから頑張ってください。さぼったりするときと後悔します。球技の人たちなどは、大会に負けても、一生懸命やってきてよかったと涙を流せるように頑張ってください。

あと、正選手になれなくても決してあきらめないでください。一つの部活にはそのような人もいなければなりません。さらに、自分が正選手になったら、補欠の人のおかげで出られている、そういう人に支えられていることを感謝してください。「まだまだ部活は長いです。途中テストなどもあり大変ですが、頑張って勉強と部活動の両立を目指してください。」と補欠にもなれなかった先輩が言っています。皆さんもこれから頑張ってください。

最後に「1年11組の皆さん」きれいに整った教室で、クラスのまとまりを感じました。校内クラスマッチ優勝おめでとうございます。北信大会や期末テストを頑張ってください。このような整った環境の中で私たちは3年間の実力を発揮できました。でも、残念ながら2回戦で負けてしまいました。悔いは残りません。ことわざに「たつ鳥その後をにござず」と言いますが、教室を少し汚してしまいましたすみませんでした。へたで長い文、その上字もきたなくてすみません。

今日は本当にありがとうございました。

1990年6月21日(木) 長野市立裾花中学校バスケットボール部一同

【おまけ】 長水 体育学習研究会での 箱山 愛香さんのお話から

*井村コーチから学んだこと

- ・しんどいときに力を出すこと。
- ・試合前に「心・技・体」全部は絶対に揃わない。心が足りていなければ技でカバーする、技が足りていなければ体でカバーできるようにしていくことが大切。
- ・日常生活が最も大事。
- ・プレッシャーをたくさんかけてもらうこと。「プレッシャーをかけてもらえるのは選ばれた人」
- ・練習のときに試合をイメージしてやること。「練習でできないことは試合でもできない」

*井村コーチと他のコーチとの指導の違い

- ・「座らない」・・・常にいろんな角度、方向から選手を見ている。「きつとこっちから見ているだろう」と思っているところではないところから見ています。
- ・選手には、「直接（本人の顔を見て）」、「具体的に」、分かりやすく指導。

(東信教育事務所指導主事 提供資料)

5月分 教育委員会事務事業計画

2026年5月21日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	金	16:00	地元県議との懇談[市役所大会議室]	教育長、次長
2	土			
3	日	8:30	東伊那公民館 高鳥山あるけあるけ[高鳥谷山]	社会教育課
		10:00	馬見塚蚕玉神社例大祭[馬見塚]	教育長
4	月			
5	火			
6	水			
7	木	18:30	部活動運営委員会[赤穂中]	社会教育課
8	金	10:00	6月補正予算理事者査定[市長応接室]	教育長
		15:00	給食財団理事会[保健センター大会議室]	教育長、子ども課長
9	土			
10	日			
11	月	9:00	庁議[大会議室]	教育長、次長
			かけっこ教室[東伊那小]	社会教育課
			かけっこ教室[赤穂東小]	社会教育課
12	火	10:00	来客(台湾・雲林県)[市役所第5会議室]	教育長、次長
		16:00	学力向上検討委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
13	水	10:00	文化財団館長会[文化センター]	社会教育課
		14:00	郷土愛プロジェクト[南庁舎大会議室]	教育長、子ども課
			かけっこ教室[中沢小]	社会教育課
			かけっこ教室[赤穂南小]	社会教育課
14	木	10:00	文化財団評議員会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		16:00	市職員共済組合監査会[市役所第3委員会室]	教育長
15	金		かけっこ教室[赤穂小]	社会教育課
		9:30	市内校長会[赤穂小]	教育長、次長、両課長
16	土		上伊那幼児幼年教育[伊那市]	
17	日			
18	月	9:00	庁議[大会議室]	教育長、次長
		15:30	特別支援教育支援員連絡会[市役所大会議室]	教育長、子ども課
		18:30	給食財団評議員会[市役所大会議室]	教育長、次長、子ども課
19	火	16:00	社会教育委員会[南庁舎大会議室]	教育長、社会教育課
20	水	18:30	スポーツ協会評議員会[市役所大会議室]	教育長、次長、社会教育課
			地区子ども会総会[各地区]	社会教育課
21	木	10:00	上伊那市町村教委連絡会[伊那合庁]	教育長、教育長代理
		16:00	市内副園長会[保健センター第1会議室]	教育長、子ども課
22	金	15:30	幼児幼年教育研究会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
			県青少年補導センター補導員連絡協議会合同理事会[塩尻市]	社会教育課
23	土			
24	日			
25	月			
26	火	10:00	定例教育委員会	教育長、次長、両課長、子ども課
		15:30	教育長部会[伊那合庁]	教育長
27	水			
28	木	15:30	特別支援教育コーディネーター連絡会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
		18:15	部活動地域展開協議会役員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長、
29	金	13:30	部課長会[市役所大会議室]	教育長、次長、両課長
30	土			
31	日			

6月分 教育委員会事務事業計画

2026年5月21日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	月	10:00	JAおかゆポット贈呈式[市長応接室]	市長、次長、子ども課
		18:30	赤穂学校給食運営委員会[南庁舎大会議室]	子ども課
2	火	9:00	市議会全員協議会[市役所第5会議室]	教育長、次長、両課長
		13:30	市内園長会[保健センター第1会議室]	子ども課
3	水	9:30	市内校長会[東小学校]	教育長、次長、両課長
		15:00	図書館協議会[図書館]	教育長、次長、社会教育課
4	木	10:00	6月議会開会[議場]	教育長、次長
		18:15	部活動地域展開協議会[]	教育長、次長、両課長
5	金		関東スポーツ推進委員研究大会[栃木県]6/5-7	
		10:00	来客(南信教育事務所)[教育長室]	教育長、子ども課
		15:00	国民スポーツ大会実行委員会、常任委員会[]	教育長、次長、社会教育課
		15:00	上伊那地区社会教育委員連絡協議会[伊那合庁]	社会教育課
6	土			
7	日			
8	月			
9	火	19:00	二十歳を祝う会実行委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、社会教育課
10	水			
11	木		一般質問検討会	
12	金	14:00	学校用務員連絡会[保健センター第1会議室]	教育長、子ども課
13	土			
14	日	12:00	郷土芸能まつり[文化会館大ホール]	教育長、次長、社会教育課
15	月	15:00	十二天の森整備活用検討委員会[]	教育長、次長、社会教育課
16	火	13:30	南信地区社会人権教育研修会[岡谷市]	社会教育課
17	水			
18	木	10:00	長野県社会教育委員会総会[WEB]	社会教育課
19	金	10:00	一般質問[議場]	教育長、次長
20	土			
21	日			
22	月	10:00	一般質問[議場]	教育長、次長
23	火		主幹指導主事訪問[中沢小、東伊那小、東中]	教育長、教育委員
24	水	9:00	市議会常任委員会[第5会議室]	次長、両課長
25	木	9:00	庁議[市役所大会議室]	教育長、次長
		15:30	不登校児童生徒支援委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
26	金			
27	土			
28	日			
29	月	10:00	市議会(最終日)[議場]	教育長、次長
30	火	14:00	定例教育委員会	教育長、次長、両課長

議案第1号

駒ヶ根市子ども・子育て会議委員の任命について

駒ヶ根市附属機関に関する条例第2条の規定に基づき、駒ヶ根市子ども・子育て会議委員として下記のとおり任命するものとする。

令和8年5月26日

駒ヶ根市教育委員会

教育長 齊藤 博

記

1 氏 名 等

選出区分	氏 名	職 名 等	備 考
子どもの保護者	伊沢 広海	小学校PTA会長	
	小林 大悟	保育園・幼稚園保護者	保育園・幼稚園保護者会 連合会 副会長
	奥村 容子	公募	
事業主を代表する者	北川 裕	企業の代表	駒ヶ根青年会議所
子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	北澤 孝代	子育てサークル	親と子学び育ちの会 まねき neko
	伊藤 陽子	社会福祉協議会	権利擁護係長
	佐野 由紀恵	保育園の代表	駒ヶ根市保育協会
	高木 優子	幼稚園の代表	聖マルチン幼稚園園長
識見を有する者	板山 とし子	主任児童委員	
	北原 宏	人権擁護委員	伊那人権擁護委員協議会
関係機関の代表	堀内 好男	民生児童委員協議会	副会長
	熊谷 篤司	青少年育成委員会	会長
	加治木 今	女性団体連絡会	
	塩澤 京子	食育懇話会	
	小牧 美穂	学校の代表	赤穂東小学校校長

関係課の職員	奥村 真治	危機管理課	消防交通安全係長
	林 光洋	企画振興課	企画調整係長
	松崎しのぶ		少子化・人口戦略室長
	表 利彦	都市計画課	調整幹 兼) 建築住宅係長
	小林 伸行	福祉課	社会福祉係長
	北澤 寿光	社会教育課	生涯学習係長
	福澤 昌平		国民スポーツ大会推進調整幹 兼) スポーツ振興係長
事務局	齊藤 博	教育長	
	赤羽 知道	教育次長	
	水野 毅	子ども課長	
	駒場 信之	子ども課	学校教育係長
	倉田さおり		教育総務係長
	北原 峰子		母子保健係長
	杉山真之介		幼児教育係長
	野溝 優太		幼児教育係
	出口 大悟		こども相談係長
	三枝 泰子		子育て支援係長
	米村由布子		子育て支援係

※太字ゴシックが今回任命する委員（新任・再任含む）

※関係課及び事務局職員は人事異動に伴う変更

2 任命年月日 令和8年4月1日

3 任 期 令和8年4月1日から令和10年3月31日までの2年間

駒ヶ根市図書館協議会委員の任命について

図書館法第15条及び駒ヶ根市附属機関に関する条例（昭和52年条例第43号）第2条の規定により、下記のとおり駒ヶ根市図書館協議会委員に任命する。

令和8年5月26日

駒ヶ根市教育委員会
教育長 齊藤 博

記

1 氏 名 等

氏 名	役職・団体名	住 所	電話番号
橋倉 卓也	中沢小学校長（校長会）		

2 任命年月日 令和8年4月1日

3 任 期 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

駒ヶ根市十二天の森整備活用検討委員の委嘱について

令和8年5月26日

駒ヶ根市教育委員会
教育長 齋藤 博

記

1 氏名等

氏名	住所	備考
伊藤 一幸		学識経験者
吉田 保晴		学識経験者
三原 一高		十二天の森を守る会会長
大沼 浩		十二天の森を守る会総務幹事
小澤 雅樹		福岡区区長
横山 幸雄		南割区区長
佐野 由紀恵		幼児教育関係者
板倉 新一		学校教育関係者

2 委嘱年月日 令和8年4月1日

3 任期 令和8年4月1日から令和9年3月31日

[総合教育会議 協議事項]

(1) 過去の状況について

- ・ 各年度の事業・予算について
- ・ 3ヵ年実施計画について
- ・ 次年度予算について
- ・ 駒ヶ根市教育振興基本計画(教育大綱)について
- ・ 急激な少子化の状況について
市全体の人口動態、小中学校児童生徒数の推移、保育園等の入所児童数
- ・ 小中学校、保育園等の施設について
- ・ 竜東給食センターについて
- ・ 学校ICT活用について
- ・ コミュニティスクール・キャリアフェスの取組みについて
- ・ 駒ヶ根版自然保育について
- ・ 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業(エル・システム事業)について
- ・ 国民体育大会について
- ・ 地域交流センター(赤穂公民館)等施設整備について
- ・ 学校ICT活用について
- ・ 新型コロナウイルスの対応について
- ・ 学校ICTの整備及び活用状況について
- ・ 通学路の安全対策について

(令和4年度)

- ・ 子育て全力応援の状況について
- ・ ヤングケアラーについて
- ・ 部活動の地域移行について

※ 総合教育会議を年1～3回実施

(令和5年度)

- ・ 学校トイレの洋式化について
- ・ 人権教育について
- ・ 不登校の状況について
- ・ 保育園の整備について

(令和6年度)

- ・ 人材不足による市費での教育の充実について
- ・ 未満児の待機と保育士の発掘について
- ・ 部活動地域移行について
- ・ 十二天の森の利活用について
- ・ ウミガメプロジェクトについて
- ・ 若者相談室について
- ・ 人権教育に関わって

参考昨年度の懇談内容

令和7年 第1回総合教育会議について

令和7年7月31日
保健センター大会議室

○木下委員

- ・休日部活動の地域展開について。

○小池委員

- ・地域資源の活用について
公園・寺社・史跡・田畑を活用した校外授業
CSの支援による補助者
- ・学校間の交流について
他行との合同授業

○山田委員

- ・生涯学習としてのスポーツ・文化活動の場をどう守っていくのか
地域対抗の市民総体開催が難しくなり今後のあり方を考える転換期へと、ハーフマラソンの一時中断、中学の部活動の地域展開など、大きな転換期を迎えていると考える。
これを期に、駒ヶ根市として特色あるスポーツ、文化活動のあり方について仕組みを変えていける場なのではと考えるが？

○唐澤職務代理

- ・今年度は、伊藤市長から教育委員会に対して懇談したい内容を提案してもらっては？
【伊藤市長から提案された内容】
- ・少子化を前提にした教育環境について
コロナ化を経て一層進む少子化。
このまま推移すれば、当市においても保育園・学校の維持が困難な状況が予測される。
近い将来に向け、どのような教育環境を確保することが今後の子どもたちにとって良いのか、中長期的な目線も踏まえて委員さんたちと意見交換をしたい。

R8-5 定例教育委員会報告

行事共催等承認申請一覧(専決分報告)

区分	要付番号	行事の名称	団体名	開催日	開催場所	承認	備考
後援	8-014	第42回長野県高等学校邦楽フェスティバル	長野県高等学校文化連盟邦楽専門部 事務局 伊那西高等学校	令和8年11月15日(日)9:00~17:00	駒ヶ根市文化会館	承認	
後援	8-015	第53回駒ヶ根市ママさんバレーボール大会	駒ヶ根市スポ協バレーボール部	令和8年7月12日(日)午前8:00~午後5:00	森成スポーツフロア	承認	
後援	8-016	Twin ALPS Big Band 4th Concert	Twin ALPS Big Band	令和8年6月28日(日)14:00~16:00	駒ヶ根市文化会館 大ホール	承認	
後援	8-017	第59回長野県上伊那岳風会吟道大会	長野県上伊那岳風会	令和8年9月27日(日)9:00~16:00	駒ヶ根市赤穂公民館ホール	承認	
後援	8-018	リトルシニア中学硬式野球 信越連盟夏季大会	駒ヶ根リトルシニア	令和8年6月6日(土)7:00~17:00 令和8年6月7日(日)7:00~17:00	駒ヶ根市アルプス球場	承認	
後援	8-019	第37回長野県スポーツチャンバラ選手権大会	長野県スポーツチャンバラ協会	令和8年6月14日(日)9:00~15:00	駒ヶ根市武道館	承認	
後援	8-020	令和8年度 長野県高等学校総合体育大会柔道競技南信大会	南信高校体育連盟柔道専門部	令和8年5月16日(土)8:00~15:00	駒ヶ根市武道館	承認	
後援	8-021	令和9年度 第16回上伊那吹奏楽祭	上伊那吹奏楽連盟	令和9年5月2日(日)9:00~17:00	駒ヶ根市文化会館	承認	
後援	8-022	日本スポーツマスターズ2026 長野県代表決定大会	長野県軟式野球連盟 南信連合会	令和8年5月16日(土)8:00~15:00	駒ヶ根アルプス球場	承認	
後援	8-023	いのちのWalコンサートV	いのちのWal実行委員会	令和8年11月8日(日)午後2:00~4:10	駒ヶ根市文化会館	承認	
後援	8-024	令和8年度長野県動物愛護絵画コンクール	長野県動物愛護会	表彰式: 令和8年9月23日(水)10:00~12:00	南箕輪村 森の学び舎	承認	
後援	8-025	中沢で中沢の住民のよる中沢ならではの朗読劇	朗読の会「葉桜」	令和8年6月27日(土)19:00~令和8年6月28日(日)17:00まで	中沢公民館	承認	
後援	8-026	子どもと親の居場所づくり	てんとうむしの会	令和8年4月8日(水)~令和9年3月26日(金) 水本金の9:00~12:00	みなみ子ども交流センター(赤穂公民館プレイルーム)ファイヤーサイド	承認	
後援	8-027	「足が速くなる教室」	一般社団法人 日本子どもスポーツ協会	令和8年6月18日(木)17時00分~令和8年7月16日(木)18:00	飯坂体育館	承認	新規
後援	8-028	Fun Fun English	南箕輪役場地域づくり推進課	令和8年6月14日(日)9:30~令和8年6月21日(日)12:00	田畑公民館/南箕輪村公民館	承認	
後援	8-029	第26会上伊那童謡唱歌をうたう会	上伊那童謡唱歌をうたう会	令和8年10月3日(土)9:00~17:00	赤穂公民館 ホール	承認	

共催 0 件
後援 16 件
協賛 0 件
16 件

〔うち新規 1 件〕

承認 16 件
不承認 0 件
協議中 0 件
16 件

令和8年5月26日

駒ヶ根市中間教室の愛称設定について（報告）

駒ヶ根市中間教室の愛称を下記のとおり設定したので、報告します。

記

1 愛称

ひだまり（正式名称：駒ヶ根市中間教室※）

※駒ヶ根市中間教室は、教育支援センターとしての機能（居場所、学び、相談）を有する施設です。

2 経緯

島尻理恵子指導主事（中間教室担当）から愛称の候補として「ひだまり」「ひなたぼっこ」「こもれび」「ぬくもり」「うらら」「ほっこり」「ぬくぬく」の7案が提案され、教育委員会内で協議を行った結果、愛称を「ひだまり」とすることについて、本委員会に報告するものです。

3 愛称に込めた思い

「ひだまり」は、日の光があたたかく降り注ぐ場所を意味します。学校へ行きづらい子どもたちにとって、あたたかく安心できる居場所でありたいという思いを込めています。

4 施行日

令和8年5月26日（本委員会報告をもって施行）

5 周知

愛称の設定に伴い、次のとおり周知を行います。

- （1）駒ヶ根市不登校支援ガイドの該当箇所を修正します。
- （2）不登校が発生しやすい大型連休後等の時期に合わせ、学校連絡・情報共有ツール「すぐーる」を通じて広く周知します。

令和8年度 上伊那市町村教育委員会連絡協議会
総会並びに研修会開催要項

駒ヶ根市教育委員会

- 1 趣 旨 市町村教育委員相互に連絡協調を図り、教育行政に関する諸問題について研修し、地方教育行政の円滑な運営と進展に資し、もって教育の発展向上に寄与する。
- 2 主 催 上伊那市町村教育委員会連絡協議会
- 3 主 管 駒ヶ根市教育委員会
- 4 参加者 上伊那市町村教育委員、教育長及び教育委員会事務局担当者
- 5 期 日 令和8年7月1日(水)
- 6 会 場 駒ヶ根ふるさとの家 (駒ヶ根市東伊那507-1 TEL0265-82-8391)
ふるさとの丘アルプスドーム(東伊那574番地1 TEL0265-83-7785)
アイパル (駒ヶ根市東町4-3 TEL0265-81-1122)
- 7 日程及び内容
 - (1) 受付 13:10~13:30 【駒ヶ根ふるさとの家 セミナーハウス】
 - (2) 総会 13:30~14:20 【駒ヶ根ふるさとの家 セミナーハウス】
 - (3) 研修会
 - ① 講演会 14:30~15:30 【駒ヶ根ふるさとの家 セミナーハウス】
演題 「県内唯一のホッケーチーム アルピニスタ信州の挑戦」
講師 アルピニスタ信州 中島 智紀 さん
 - ② 研 修 15:40~17:00
A 「ホッケーの体験 【ふるさとの丘アルプスドーム】
※ 実際にホッケー競技の体験をしますが、服装は総会研修会のままで結構です。
 - ◎ 移動 アイパルへ 17:00~17:25
ふるさとの丘からアイパルへの移動は各市町村の公用車等をお願いします。
 - (4) 情報交換会 17:30~19:00 【アイパル】
※ 申し訳ありませんが、会費としてお1人6000円を当日受付でお支払いください。

【駒ヶ根駅発電車時刻表】

○ 飯島、中川方面

19:12 平岡 行
20:33 天竜峡行
21:49 天竜峡行
22:49 飯田 行

○ 伊那市、辰野方面

19:43 岡谷 行
20:33 岡谷 行
21:48 上諏訪行
22:49 辰野 行

8 参加申し込み

別紙様式にて、上伊那市町村教育委員会連絡協議会事務局までメールでお申し込みください。
(6月18日(木)までに)